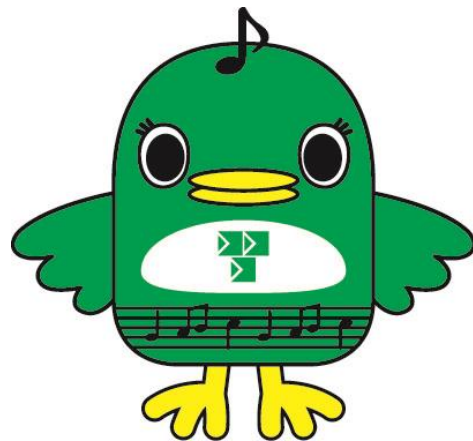


諮問事項（2）

低所得世帯の保険料 軽減制度の基準額の 改定について



1

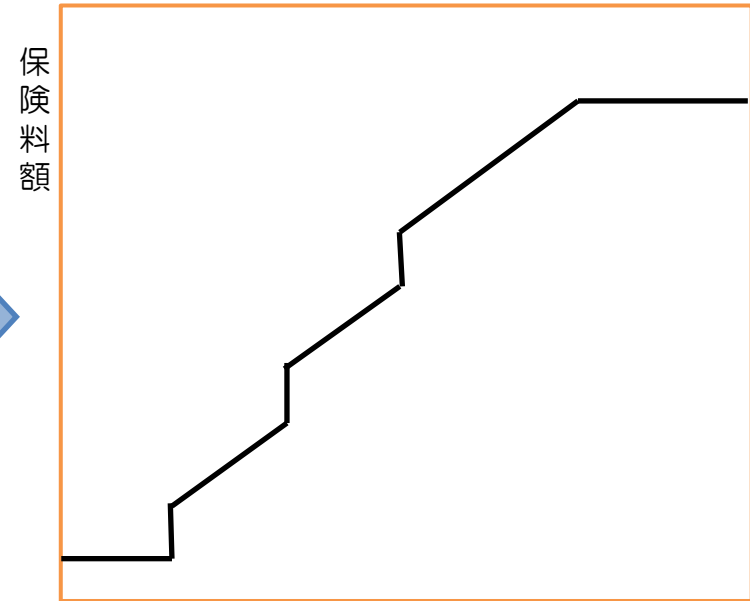
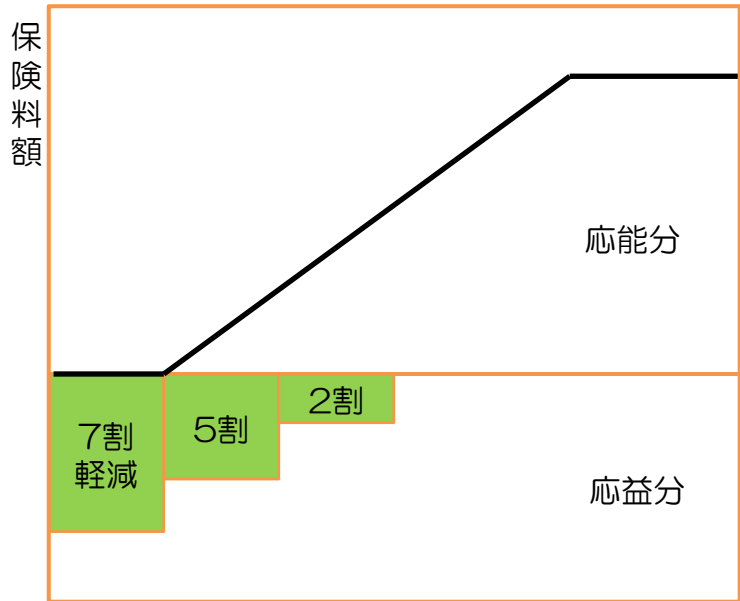
平成28年1月28日
市民経済部 国保年金課

○低所得世帯の保険料軽減制度

$$\boxed{\text{保険料}} = \boxed{\text{応能分}} + \boxed{\text{応益分}}$$

能力に応じた負担
受益に応じた負担

3方式の場合
所得割
均等割
平等割



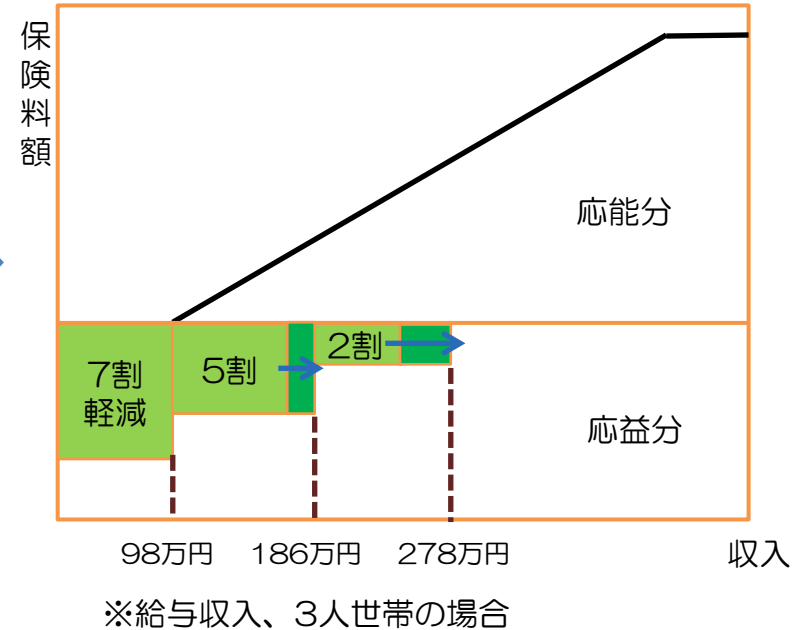
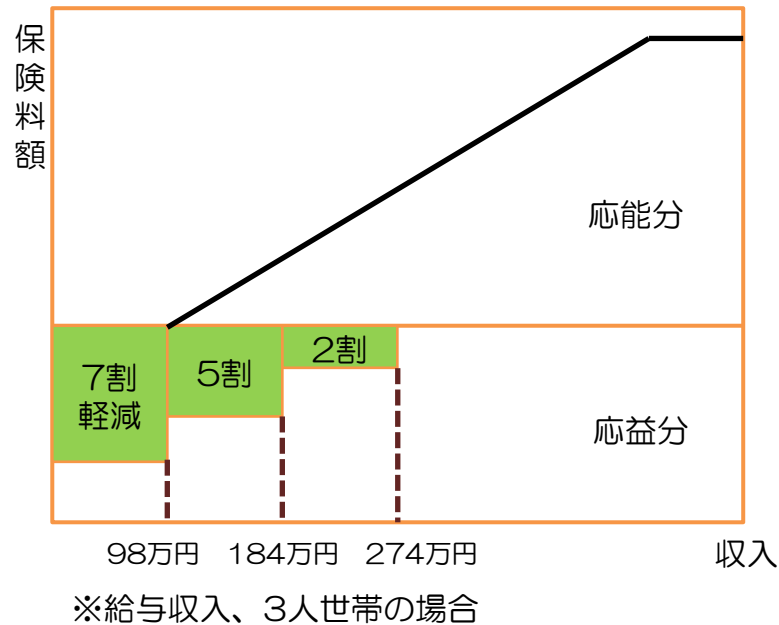
所得に応じて、応益分を軽減

収入に応じた保険料負担

○軽減制度の基準額の改定

軽減対象所得基準額の引上げ

軽減対象世帯を拡大



軽減2割から軽減5割の世帯
軽減なしから軽減2割の世帯

○軽減制度の改定内容

軽減対象所得基準額

	現行	改正後
7割軽減	33万円	33万円
5割軽減	33万円+26万円 ×被保険者数	33万円+ <u>26.5万円</u> ×被保険者数
2割軽減	33万円+47万円 ×被保険者数	33万円+ <u>48万円</u> ×被保険者数

○軽減制度の改定内容

世帯人数ごと軽減基準額

人数	割合	現行	改正後	差引
1人	7割	33万円	33万円	±0
	5割	59万円	59.5万円	+0.5万円
	2割	80万円	81万円	+1万円
2人	7割	33万円	33万円	±0
	5割	85万円	86万円	+1万円
	2割	127万円	129万円	+2万円
3人	7割	33万円	33万円	±0
	5割	111万円	112.5万円	+1.5万円
	2割	174万円	177万円	+3万円

○基準額改定による影響

軽減対象世帯数（平成28年度見込み） （医療分・支援金分）

	現行	改正後	差引
7割軽減	5,250世帯	5,250世帯	±0
5割軽減	2,230世帯	2,296世帯	+66世帯
2割軽減	2,497世帯	2,540世帯	+43世帯
計	9,977世帯	10,086世帯	+109世帯

軽減2割から軽減5割となる世帯	66世帯
軽減なしから軽減2割となる世帯	109世帯

○基準額改定による影響

軽減総額（平成28年度見込み）

医療分	支援金分	介護分	合計
1,570千円	811千円	227千円	2,608千円



保険基盤安定制度により、公費で補てん

（負担割合 県3／4 市1／4）

諮問事項（2）

低所得世帯の保険料 軽減制度の基準額の 改定について

8

